



Monthly

さいがただより

National Hospital Organization Saigata Medical Center

2021年4月 Vol.33



紫山から頸城平野・妙高を望む

発行：独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター 院長 下村 登規夫 <https://saigata.hosp.go.jp/>  
〒949-3193 新潟県上越市大潟区犀潟 468-1 TEL:025-534-3131 FAX:025-534-4824

## 〈基本理念〉「良い医療を安全に、心をこめて」

### 緑の大地

院長特任補佐 村上 優

春を前に身を屈めていた背筋が伸びてきました。想像をはるかに超えた今年の雪も徐々に薄れて、緑の大地がよみがえり人々の息遣いが伝わってきます。自然と離れて人は生きてはいけないと感じます。

さいがた医療センターの3年間は精神科医療の再建の月日でもありました。まずは医療の必要性が生じれば日を置かず受診できる病院を目指しました。精神科救急医療はもちろんのこと、助けを求めればまずは相談ができることが第1に整えるべきです。第2には高い品質の医療を安心して提供するのはいかなる診療科でも求められていることです。高い品質とは専門性を持った多職種チームで、その患者さんのニーズに合った診療を提供することでしょう。特に依存や治療抵抗性精神疾患にたいする医療に専門性を発揮してきました。アルコールなどの物質依存だけでなく、ギャンブルやゲームなど行動嗜癖にも対象を広げましたし、治療抵抗性統合失調症治療薬のクロザピンの導入などはその流れです。

病をえても、継続して社会で生活をしながら癒しを受けとることが理想的な医療の提供です。急性期や専門的で集中治療をするのは入院であっても、それは一時で在宅診療を整えるのは将来を見据えると大切です。ACTと呼ばれる在宅支援サービスは重い精神障害を持つ人々でも社会生活を保障するシステムで取り組むべきことです。この地域に不足しているのは身近な児童思春期の包括的な医療・相談システムでしょうか。

この上越の豊かな緑の大地に過ごされる方々へこころの病からの回復や、困難を超えて生きる希望を持てる支援が前進することを祈っています。4月以降は福岡市に本拠を持つペシャワール会での活動が私のミッションとなります。2019年に亡くなった中村哲医師は私の師匠の一人です。彼が戦火と地球温暖化で大干ばつに覆われているアフガニスタンで「緑の大地計画」を立ち上げ、現在16,500ヘクタールの沃野を作り出し、65万人の生活を支える希望を灯しました。医師が灌漑用水路を先頭になって作る。そこに美しい自然と、美しい人生を感じています。そのことを38年間支えてきたのがペシャワール会です。まだ上越にはご縁を残していますが、この春を迎え復興しつつあるさいがた医療センター精神科部門を前にして一先ず礼を述べ、お別れといたします。ありがとうございました。

### さいがたセミナーのご案内



日時・会場 2021年5月8日(土) 10:00~12:15

国立病院機構さいがた医療センター 管理棟2階講堂

講演テーマ 「依存症治療の行方」

独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター

院長 杠 岳文 先生



参加無料 どなたでも参加できます。どうぞふるってご参加ください。・研修詳細はQRコードからご確認いただけます。

「独立行政法人 国立病院機構 さいがた医療センター」

## さいがた医療センターで提供している医療

当センターでは各診療科の専門性を活かしつつ、全人的医療を提供しています。

### 精神科

- 新潟県依存症専門医療機関・治療拠点機関として、依存症全般(アルコール、薬物、ギャンブル、ゲーム・インターネット等)の診療、および認知行動療法、ヨガ、スポーツ、筋トレ、アロマ、女性プログラムなど様々な治療プログラムを提供しています。
- 精神科急性期医療だけではなく、治療抵抗性統合失調症に対してクロザピンの治療を行っています。上越地域で唯一クロザピンの使用が認められている医療機関です。
- 修正型電気けいれん療法(mECT)を行っています。
- 精神科デイケア・訪問看護ステーションで地域での暮らしを支援しています。
- クロザピンの治療状況…令和3年3月 新規1例、累計51例 (3月23日現在)

### 脳神経内科

- 主にパーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、筋委縮性側索硬化症の薬物調整・リハビリテーション目的の入院を受け入れています。
- スピラザ(ヌシネルセン)を用いた脊髄性筋委縮症治療を行っています。
- 難病デイケアは、身体機能の維持・向上だけではなく、仲間づくりも支援をしています。
- 神経難病医療…空床情報：3月23日現在 5床

### 重症心身障がい児(者)

- 一人ひとりのQOLの向上を考え、より豊かな生活となるよう環境づくりを行っています。
- 在宅の重症心身障がい児(者)のショートステイを受け入れています。
- ショートステイ…利用状況：2月延べ 24日

### 特殊外来

- 頭痛、慢性疲労、睡眠時無呼吸、セカンドオピニオン、脳ドック、ポトックス治療があります。

### 共同利用

- MRI(1.5T)、CT(80列)、RI、脳波・神経伝達装置、超音波検査をご利用いただけます。  
2月実績 MRI 3件、CT 0件、SPECT 0件

## さいがた医療センター 地域医療連携室からのお知らせ

地域の医療機関や関係機関の皆様との連携を一層深め、受診手続きの簡素化や双方向の診療情報の迅速な提供など、患者様の意向に沿ったより質の高い地域医療の展開を目指してまいります。

初診や入院、共同利用についてのご相談は、地域医療連携室にお気軽にお問合せください。



地域医療連携室HP

地域医療連携室 連絡先 TEL 025-534-6735 (直通)  
FAX 025-534-6851  
E-mail 226-saigata.chiiki@mail.hosp.go.jp  
9:00 ~ 17:00 (土日・祝日を除く)



外来担当医表